

平成25年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年7月5日

上場会社名 暁飯島工業株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 1997 URL <http://www.eazima.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荻津 仁彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 藤沼 一男 (TEL) 029-244-5111  
 四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年8月期第3四半期の業績(平成24年9月1日～平成25年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第3四半期	4,698	△0.1	193	△30.3	195	△27.7	113	△24.1
24年8月期第3四半期	4,700	4.8	277	62.9	270	62.0	149	30.9
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
25年8月期第3四半期	10.37		—					
24年8月期第3四半期	13.65		—					

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
25年8月期第3四半期	6,365		2,361		37.1	216.39		
24年8月期	6,178		2,223		36.0	203.73		

(参考) 自己資本 25年8月期第3四半期 2,361百万円 24年8月期 2,223百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年8月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年8月期	—	0.00	—		
25年8月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年8月期の業績予想(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	6,500	3.4	220	△37.4	200	△40.3	120	△25.5	10.99	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年8月期3Q	11,000,000株	24年8月期	11,000,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年8月期3Q	86,038株	24年8月期	85,279株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年8月期3Q	10,914,441株	24年8月期3Q	10,915,343株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
5. 補足情報 .....	10
(1) 受注及び売上の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済政策及び金融政策の効果により円高の是正及び株価の回復が進み、企業収益や個人消費にも改善の兆しがみられるものの、欧州債務危機や日中関係の悪化、さらには雇用問題など国内外の懸念材料を払拭することができず、引き続き不透明感が残る状況のまま推移いたしました。

当社関連の建設業界におきましては、震災関連予算の執行による政府建設投資の増加が下支えとなり、民間設備投資も緩やかな回復基調を続けている一方で、熾烈な受注競争や工事の集中に伴うコストの上昇により、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社は引き続き工事利益率及び営業利益率の向上を目標に、受注時採算性の強化、原価管理及び施工管理の徹底、諸経費削減などの施策を実施してまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の業績は、受注高は前年同四半期比9.7%増加の50億91百万円となりましたが、売上高につきましては、不動産事業収入の減少から同じく0.1%減少の46億98百万円となりました。

損益面におきましても、営業利益は工事利益率の低下などから前年同四半期比30.3%減少の1億93百万円、経常利益も同じく27.7%減少の1億95百万円となりました。また、最終損益につきましても、同じく24.1%減少の1億13百万円の四半期純利益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### (設備事業)

設備事業の受注工事高は前年同四半期比9.7%増加の50億91百万円となり、完成工事高は同じく0.0%増加の46億66百万円、営業利益は同じく18.8%減少の3億38百万円となりました。

#### (その他事業)

その他事業の売上高は前年同四半期比7.2%減少の31百万円、営業利益は同じく12.9%減少の18百万円となりました。

なお、各セグメントに配分していないセグメント利益の調整額は、全社費用の1億63百万円であり、主に各セグメントに帰属しない一般管理費であります。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間における資産合計は、前事業年度末に比べ1億87百万円増加し、63億65百万円となりました。その要因は、主に売上債権の増加によるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ49百万円増加し、40億4百万円となりました。その要因は、主に仕入債務の増加によるものであります。

また、純資産は、前事業年度末に比べ1億37百万円増加し、23億61百万円となりました。その要因は、主に四半期純利益の計上に伴う利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物は、98百万円減少し12億98百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益を計上し、仕入債務が増加したものの、売上債権の増加及び法人税等の支払などから1億14百万円の支出超過(前年同四半期は4億15百万円の収入超過)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却などから22百万円の収入超過(前年同四半期は50百万円の収入超過)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払などから6百万円の支出超過(前年同四半期は26百万円の支出超過)となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年8月期の業績予想につきましては、平成24年10月12日の「平成24年8月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年9月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第3四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年8月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,421,092	1,322,769
受取手形・完成工事未収入金	1,741,010	2,036,952
未成工事支出金	100,353	105,283
繰延税金資産	46,229	24,326
その他	151,075	127,852
貸倒引当金	△49,590	△52,650
流動資産合計	3,410,171	3,564,534
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,169,543	1,169,543
減価償却累計額	△863,092	△879,945
建物・構築物(純額)	306,450	289,597
土地	2,160,682	2,160,682
その他	12,603	15,451
減価償却累計額	△11,265	△12,289
その他(純額)	1,337	3,161
有形固定資産合計	2,468,470	2,453,441
無形固定資産	536	1,258
投資その他の資産		
投資有価証券	272,058	318,257
長期貸付金	500	—
その他	66,702	67,553
貸倒引当金	△39,745	△39,285
投資その他の資産合計	299,515	346,525
固定資産合計	2,768,522	2,801,225
資産合計	6,178,693	6,365,760

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年8月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	1,535,372	1,836,575
短期借入金	1,270,000	1,180,000
1年内返済予定の長期借入金	265,252	210,322
1年内償還予定の社債	50,000	80,000
未払法人税等	167,037	5,134
未成工事受入金	154,305	128,334
完成工事補償引当金	5,870	5,880
工事損失引当金	19,800	4,700
賞与引当金	71,940	21,310
役員賞与引当金	5,500	—
その他	106,551	71,576
流動負債合計	3,651,628	3,543,833
固定負債		
社債	105,000	200,000
長期借入金	142,796	189,177
繰延税金負債	—	9,152
退職給付引当金	37,195	43,354
その他	18,378	18,552
固定負債合計	303,370	460,236
負債合計	3,954,998	4,004,070
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,408,600	1,408,600
資本剰余金	3,705	3,705
利益剰余金	873,831	954,255
自己株式	△21,495	△21,587
株主資本合計	2,264,640	2,344,973
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△40,945	16,717
評価・換算差額等合計	△40,945	16,717
純資産合計	2,223,695	2,361,690
負債純資産合計	6,178,693	6,365,760

(2) 四半期損益計算書  
 第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)
売上高		
完成工事高	4,666,436	4,666,541
その他の事業売上高	34,359	31,883
売上高合計	4,700,795	4,698,424
売上原価		
完成工事原価	4,111,121	4,198,665
その他の事業売上原価	13,395	13,619
売上原価合計	4,124,517	4,212,284
売上総利益	576,277	486,139
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	115,895	111,154
賞与引当金繰入額	11,565	6,563
退職給付費用	10,199	10,620
貸倒引当金繰入額	—	3,060
その他	161,205	161,334
販売費及び一般管理費合計	298,866	292,733
営業利益	277,411	193,406
営業外収益		
受取利息	1,665	557
受取配当金	3,946	7,851
投資有価証券売却益	—	4,883
仕入割引	6,518	6,265
受取地代家賃	6,545	6,635
貸倒引当金戻入額	7,271	412
その他	6,412	8,253
営業外収益合計	32,360	34,858
営業外費用		
支払利息	32,894	27,915
有価証券売却損	976	—
投資有価証券売却損	4,660	660
その他	1,111	4,286
営業外費用合計	39,642	32,863
経常利益	270,129	195,401
特別利益		
国庫補助金	9,833	—
災害損失引当金戻入額	9,420	—
特別利益合計	19,253	—
特別損失		
固定資産圧縮損	9,833	—
投資有価証券評価損	1,468	—
特別損失合計	11,301	—
税引前四半期純利益	278,080	195,401
法人税、住民税及び事業税	120,269	60,330
法人税等調整額	8,775	21,902
法人税等合計	129,044	82,233
四半期純利益	149,035	113,168



(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	278,080	195,401
減価償却費	17,940	18,200
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,271	2,599
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	350	10
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△6,410	△15,100
賞与引当金の増減額(△は減少)	△23,180	△50,630
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,500	△5,500
災害損失引当金の増減額(△は減少)	△19,920	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,513	6,158
受取利息及び受取配当金	△5,612	△8,408
支払利息	32,894	27,915
有価証券売却損益(△は益)	976	—
有価証券償還損益(△は益)	△1,834	△642
投資有価証券売却損益(△は益)	4,660	△4,222
投資有価証券評価損益(△は益)	1,468	—
国庫補助金	△9,833	—
固定資産圧縮損	9,833	—
売上債権の増減額(△は増加)	△28,124	△153,154
未成工事支出金の増減額(△は増加)	109,011	△4,929
仕入債務の増減額(△は減少)	△42,993	301,203
未成工事受入金の増減額(△は減少)	40,127	△25,970
未収消費税等の増減額(△は増加)	22,789	△31,838
未払消費税等の増減額(△は減少)	48,851	△60,142
破産更生債権等の増減額(△は増加)	80	50
その他	36,238	△68,363
小計	457,138	122,637
利息及び配当金の受取額	5,610	8,424
利息の支払額	△34,135	△25,956
法人税等の支払額	△13,178	△219,411
営業活動によるキャッシュ・フロー	415,433	△114,305

(単位: 千円)

	前第3 四半期累計期間 (自 平成23年 9月 1日 至 平成24年 5月31日)	当第3 四半期累計期間 (自 平成24年 9月 1日 至 平成25年 5月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	—	△100,000
有価証券の償還による収入	50,000	100,000
有価証券の売却による収入	42,028	—
出資金の払込による支出	△5,005	—
有形固定資産の取得による支出	△7,715	△2,847
無形固定資産の取得による支出	—	△1,045
投資有価証券の取得による支出	△50,851	△91,386
投資有価証券の売却及び償還による収入	20,715	114,759
長期貸付金の回収による収入	—	500
その他	1,395	2,192
投資活動によるキャッシュ・フロー	50,567	22,172
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△90,000
長期借入れによる収入	239,000	250,000
長期借入金の返済による支出	△208,519	△258,549
社債の発行による収入	—	150,000
社債の償還による支出	△25,000	△25,000
自己株式の取得による支出	△116	△91
配当金の支払額	△31,947	△32,549
財務活動によるキャッシュ・フロー	△26,582	△6,189
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	439,418	△98,322
現金及び現金同等物の期首残高	1,352,106	1,397,092
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,791,524	1,298,769

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 受注及び売上の状況

①受注実績(累計)

区分	前第3四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (平成24年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	2,373,729	51.1	3,159,186	62.1	785,456	33.1	3,769,700	57.9
リニューアル工事	1,984,158	42.7	1,661,276	32.6	△322,881	△16.3	2,403,371	36.9
土木工事	8,300	0.2	—	—	△8,300	△100.0	△27,100	△0.4
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	276,434	6.0	271,008	5.3	△5,426	△2.0	367,444	5.6
設備事業合計	4,642,622	100.0	5,091,471	100.0	448,849	9.7	6,513,416	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②売上実績(累計)

区分	前第3四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年5月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (平成24年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	2,007,288	42.7	3,125,357	66.5	1,118,069	55.7	2,772,412	44.1
リニューアル工事	2,374,457	50.5	1,254,491	26.7	△1,119,966	△47.2	3,090,894	49.2
土木工事	14,314	0.3	20,993	0.4	6,679	46.7	14,355	0.2
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	270,376	5.8	265,700	5.7	△4,676	△1.7	366,463	5.8
設備事業合計	4,666,436	99.3	4,666,541	99.3	105	0.0	6,244,125	99.3
その他事業								
不動産事業	34,359	0.7	31,883	0.7	△2,476	△7.2	45,051	0.7
その他事業合計	34,359	0.7	31,883	0.7	△2,476	△7.2	45,051	0.7
合計	4,700,795	100.0	4,698,424	100.0	△2,370	△0.1	6,289,176	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。